

大地再生（リジェネラティブ農業）の 旅へ踏み出そう

2/22 土 愛農会総会イベント

午前10:00～講演＆実践報告（現地・オンライン）

午後1:30～ほ場見学（現地のみ）

会場：愛農学園農業高等学校

参加費：一般3,000円

愛農会員・賛助員 2,500円 オンライン参加 2,000円（午前中のみ）



レイモンド・エップ 荒谷明子

1995年より北海道馬追丘陵の北端でメソナイト・キリスト教会の仲間とともに有機栽培農園メソビレッジ長沼を開始。現在、多種多様ないきものが関わり働き合う大地再生農業に取り組み、米・小麦・各種野菜・菜種・そば・羊・牛を育てる。



和田 徹

北海道オホーツク小清水町にて畑作経営。2023年より有機認証取得、2024年は圃場の6割が有機認証。主な作物は大豆・小豆・ライ麦・デントコーンなど。北海道の大規模畑作地帯で可能な大地再生農業のあり方を模索中。

プログラム

- 10:00 挨拶・プログラムの説明
- 10:10 映像資料上映（約40分）
- 10:50 映像終了予定
- 休憩
- 11:10 講演
「大地再生（リジェネラティブ）農業の原理原則」レイモンド・エップ
- 11:40 「大地再生農業実践報告」和田徹
- 12:10 質疑応答
- 12:30 午前の部 終了
（オンライン参加はここまで）
- お昼休憩
- ※午後からは自由参加
- 13:30
土の観察と土壌改造のための基盤整備の手法を学ぶ
- 14:30 シェアリング
- 15:30頃 終了予定

申込はこちら



裏面に詳細→

「奪い合いと競争」 ではなく「分かち合いと共生」

レイモンド・エップさん、荒谷明子さん夫妻は、北海道夕張郡にある自身の農場「メノビレッジ長沼」で5年にわたり「リジェネラティブ（大地再生）農業」を実践してきました。リジェネラティブ農業では「不耕起・省耕起」「草や有機物による地表の被覆」「生きた植物の根が伸びる土壌」「生物多様性」「家畜の集約放牧」といった原則を取り入れることで土中微生物を数・種類ともに増やし、土に生きる生命が互いに共生・協同するほんらいの関係を取り戻していきます。

それにより病害虫に強い健康な農作物が育ち、空気中の炭素も土中に戻り、土中には団粒構造が作られ、炭素を土中に戻す過程で水も蓄えられるため干ばつにも強い畑が実現します。

レイモンドさん、明子さんはリジェネラティブ農業を「大地再生農業」と日本語訳し、リジェネラティブ農業をテーマにしたアメリカの映画『君の根は。』の翻訳版の製作にも携わりました。

また2年前からは大地再生農業を学ぶ教育プログラム「大地再生の旅」を北海道でスタートさせています。今回はレイモンドさんによる大地再生農業の原理・原則についての講演に加え大地再生の旅のメンバーでオホーツクの農家・和田徹さんの大地再生農業実践報告からも学びます。また、大地再生の旅でレイモンドさんたちが教材として利用している映像資料（40分）も鑑賞します。

午後はこの春から愛農会で大地再生農業での畑づくりにチャレンジする、水はけ等条件の悪い土地を見学し、穴を掘るなどして土壌の状態を確認するとともに、改善のための手法をレイモンドさんとともに考え学びます。



写真 北海道メノビレッジ長沼での様子



準備中です

大地再生農業通年講座を開催します！

3月からは愛農会の一反弱のほ場で大地再生農業による野菜づくりを学べる通年講座をスタートします。レイモンドさん夫妻を講師とし、一緒に大地再生の旅に出ませんか？

3月 ①イントロダクション（大地再生農業とは）
&畑づくり
②管理実習（種まき植え付け）
③オンライン講座

4月 管理実習

5月 夏野菜定植・種まきなど
バイオスティミュラントづくりと施用

6月 北海道メノビレッジ長沼見学

8・9月 管理実習

10月 管理実習（収穫と種まき）とオンライン講座

11月 収穫祭と振り返り

全9回！



管理実習時は有機農業歴40年の鈴木栄さんから野菜作りのいろはを学べます。プログラム外の日も鈴木さん畑日は鈴木さんに教わりながら畑作業ができます。



愛農会SNSで
最新情報発信中

Instagram

FB

